

持続的な企業活動における

「足元のグリーンインフラ」の活かし方

— 千葉ニュータウン地域の自然を題材として考える —

自然環境の損失が企業活動におけるリスクとして認識されるようになり、多くの企業が、生物多様性や水資源を回復させるネイチャーポジティブの取組みを加速させつつあります。また自然環境をグリーンインフラとして活用し、防災、水資源保全、健康の向上などに役立てる議論が、国内の各地で進んでいます。これらの取組みを効果的に進めるためには、地域の自然環境の特徴についての理解と、多様な主体の協力関係の構築が不可欠です。

千葉県印西市・白井市を中心とした千葉ニュータウン地域は、ITや物流など、今後の日本の経済成長の核となることが期待される分野の企業の進出で大きく発展しつつあります。同時に、生態系の機能や生物多様性に関する科学的知見の蓄積も進んでいます。このシンポジウムでは、ネイチャーポジティブに関する国内外の動向や、千葉ニュータウン地域の自然環境・グリーンインフラ機能に関する情報を共有し、自然を活かした豊かな未来に向けた企業と地域の具体的な連携のあり方を議論します。

日時 2024 **9 / 7** **土**参加費 **無料**
(※事前登録制)会場 **イオンモール千葉ニュータウン
3階 イオンホール**
千葉県印西市中央北3-2**13:30 ▶ 17:00** [受付13:00~]定員 会場参加 **90名**・オンライン参加 **500名**
(先着順 定員に達し次第締め切り)参加対象 企業活動と自然環境保全の両立に関心のある
市民・事業者・行政関係者・研究者が対象です。
千葉ニュータウン地域以外の方も歓迎します。開催方法 **ハイブリッド開催**
(会場開催 + Zoomによるオンライン配信)

当日、会場内で市民活動を紹介するポスター展示を行います。



お申込みはこちら

下記URLまたはQRコードよりアクセスし、必要事項をご記入の上お申込みください。

QRコード



▼お申込みフォームURL

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScOBoCPKzdXDZKLsW7Rj5zJiYDvPmBUcwUYM4aLtfj3E-RkwQ/viewform>

※ 定員に達し次第締め切らせていただきます。

会場の定員に達した場合はオンライン参加をお願いする場合があります。予めご了承ください。

主催 内閣府SIPスマートインフラマネジメントシステムの構築e-1
「魅力的な国土・都市・地域づくりを評価するグリーンインフラに関する省庁連携基盤」
環境省環境研究総合推進費2-2302
「気候変動適応と緩和に貢献するNbS-流域スケールでの研究-」



後援 印西市・白井市

タイムテーブル

内容(敬称略)

13:30-13:40

趣旨説明

国立環境研究所 気候変動適応センター 西廣 淳

13:40-13:50

後援者あいさつ

印西市・白井市

13:55-15:55

話題提供

- 「地域における企業のネイチャーポジティブとは～グローバルな潮流とMS&ADの取組み」
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社 サステナビリティ推進部
原口 真・浦嶋 裕子
- 「自社敷地を活用した生物多様性保全と価値創造」
株式会社竹中工務店 技術研究所
三輪 隆
- 「官民連携によるグリーンインフラの価値の創出に向けて」
国土交通省 総合政策局
小林 正典
- 「ネイチャーポジティブ実現に向けた国の取組み」
環境省 自然環境局 自然環境計画課
笹淵 紘平
- 「グリーンをインフラたらしめるために」
筑波大学 システム情報系
村上 暁信
- 「千葉県北部におけるネイチャーポジティブオプション」
国立環境研究所 気候変動適応センター
西廣 淳

16:00-16:50

企業関係者を交えたパネルディスカッション

- 「地域の自然と企業のポジティブな発展に向けて」
パネリスト 日本電気株式会社 クロスインダストリービジネスユニット
クロスインダストリー事業開発部門 GX事業開発統括部 佐藤 美紀
清水建設株式会社 環境経営推進室 グリーンインフラ推進部 橋本 純
MS&ADインシュアランスグループホールディングス株式会社
サステナビリティ推進部 原口 真
株式会社竹中工務店 技術研究所 三輪 隆

ファシリテーター 国立環境研究所 気候変動適応センター 西廣 淳

17:00-18:00

来場者・登壇者の交流会